

活 動 報 告 書

(第 14 期)

自 平成 27 年(2015 年)4 月 1 日
至 平成 28 年(2016 年)3 月 31 日

特定非営利活動法人
地域総合スポーツ倶楽部・ピボットフット

東京都大田区中馬込 1 丁目 1 番 17-504 号

2015 年度活動報告

I. 総括

活動 14 年目の 2015 年度は、基幹事業のスポーツ教室事業だけではなく地元民間企業や関係諸団体との実質的協働事業の実施や提案をすることができました。一方、国や日本体育協会が主催する各会議に理事長が委員として参加、今後のスポーツクラブの在り方について意見を述べる機会があり、将来に向けて貴重な一年でありました。特に、10 月待望のスポーツ庁が設立され、スポーツ行政環境が大きく変化し始めた年でもありました。東京五輪を支えるためにもますます地域スポーツクラブが日本国内でスポーツ界を支える地域の原動力として、また、地域社会のプラットフォームとして、さらには五輪後のレガシーという視点においても重要な役割を担うことになると思います。

あらためて日本のスポーツ界を底辺で支える我々地域スポーツクラブの地道な活動が国民生活にとって必須となって来たようにも思います。

1. 2015 年度は、理事長が文部科学省が主催するコーチングコンソーシアムの委員として、また地域スポーツ推進体制の在り方に関する有識者会議の副座長として活動し現場の状況含め地域スポーツの方向性について提言することができました。さらにスポーツ庁関係者とも情報交換を積極的に行うことができました。
2. スポーツ庁として地域スポーツの事業化、産業化が大きなテーマであることが確認でき、我々が進めてきた考え方が間違っていなかったことでさらに活動を深めていける原点となりました。
3. 文部科学省委託事業「地域スポーツとトップスポーツの好循環推進プロジェクト」を地元で継続させるべく大田区と協議を重ね、ピボットフットが大田区からの事業委託として 2015 年度より実施することができました。経験豊富なトップアスリートが、区内総合型スポーツクラブの協力を得て 12 か所で実施し大きな成果が得られました。この事業を通してスポーツ界の底辺の重要性と新しいスポーツインフラを構築する必要性を訴え、さらに行政と地域が一体となって地域のスポーツインフラの構築にむけ検討していくことが大きな課題と考えます。
4. 今後とも、小学校体育授業への派遣コーディネーター（保健体育教員免許取得者）の充実と中学校部活動への支援は、地域スポーツクラブとも連携して行うことで、幼児から中学生までの期間に安定的に専門家が正しい技術指導で良質のスポーツソフトを提供するシステム作りが重要なテー

マと考えます。ピボットフットとして 2015 年度は、大森第十中学校の部活動へ 2 種目（野球、チアリーディング）の指導者を派遣し大きな成果が得られました。野球部は大田区で優勝また、チアリーディング部は全国大会で優勝、さらに、同校の野球部の応援や、ピボットフットチアリーディングの子供たちと一緒に地域活動が行われ、関係者に大変喜ばれました。

5. 理事長が幹事長を務める全国 SC 連絡協議会（全国約 3500 の地域総合型スポーツクラブ）も自主自立に向け事業化の視点での議論が深まり、全国一律の議論ではなく、リーダー的クラブが参集して事業体設立に向け理事長も発起人の一人として、（一社）全国スポーツクラブコミッションを立ち上げ、新年度スタートに向け関係各所と積極的に調整をはかり理解を頂けました。2016 年度に具体的な活動ができる基盤を作ることができました。今後はさらに各クラブはもとより県、ブロック、全国 SC としての今後の運営基盤の確立が急がれることとなりました。本年度は、福岡県、熊本県の SC 連絡協議会で講演し現状を確認することができました。
6. （一社）全国スポーツクラブコミッションの事業化を推進するにあたり、スポーツ庁や経済産業省との有効的な議論の場で様々な情報交換と複数社のスポーツに関する企業・団体と連携に関する議論をすることができるようになりました。2016 年度具体的な活動となることが期待されています。一方、（一社）日本スポーツコミッションとも連携協働を図るべく交流を深め、講演の機会を頂き、地域スポーツにおける具体的な提案をすることができ、今後の展開が楽しみとなりました。
7. 本年度も理事長が積極的に大田区と協議して「大田区の街づくりも含めスポーツ施策として大田スポーツコミッション構想の具体的な展開について」の提言書をまとめ提案を行い、区としても前向きにとらえて頂き議論が進みました。また、大田区の地域包括ケアシステムを考える会の世話人として理事長が参画し、地域スポーツと地域包括との今後の連携協働の検討が始まりました。
8. 大田区総合型スポーツクラブ連絡協議会（おおたスポーツネットワーク）が中心に 7 月大田区総合体育館で、第二回大田スポーツクラブ交流会が開催されピボットフットからバスケットボール・チアで約 100 人が参加し会場を盛り上げました。また、今回は吉本興業の芸人さんやスポーツタレントさんにも参加頂き大変楽しいイベントとなり、その橋渡しに全国スポーツクラブコミッションとしてお手伝いすることができ今後の発展に期待が寄せられます。
9. 都立蒲田高校とはエンカレッジスクール 8 年目にあたり、継続して体験授業の市民講師を、ピボットフットから 4 種目の授業に講師を継続派遣、学校自身が大きく変わりつつあることを実感しました。授業は好評を博し学生の手ごたえもあり期待も大きい。さらに、蒲田高校を拠点に倶楽部との協働で新しい地域スポーツ文化形成で今後の展開が期待され

ます。また、理事長が本年度も蒲田高校および都立雪谷高校から学校運営協議会の委員として委嘱を受け参加しスポーツの専門家として提案をさせて頂きました。

10. 運営委託を受けているヤマト羽田クロノゲートヤマトフォーラムも少しずつ地域に浸透し、2015年度のアリーナー稼働率 87.7%、登録団体の累計が 122 団体、利用延べ人数 35,257 人、トレーニングジム登録者 1,083 人、利用延べ人数 10,856 人で順調な運営となっております。ピボットフットとしての自主事業で、中学生や成人一般へのバスケットボール教室、主婦熟年層への機能改善体操、小学生のリズムダンスの各教室を開催し地域の方へスポーツの場を提供することができました。フォーラムを中心に展開する地域クラブの視察も国内外から数回の視察を受け入れ、地域スポーツの関心の高さが伺われました。
11. さらに、理事長がヘッドコーチを務めているヤマト運輸の女子バスケットボールチーム発足 2 年目となり、実業団連盟主催の各種大会に参加し、2 部リーグで優勝、1 部リーグとの入れ替え戦で勝利し 1 部昇格となり 2016 年度の活躍が期待されるどころとなりました。また平行して、バスケットボールスクールやクリニックも開催し地元小中学生に大変好評で今後の展開が期待されます。
12. 基幹事業である①バスケットボール教室は、小学生から成人まで 8 クラスの開催で年間 164 人の参加者を迎え、②テニス教室で 12 人、③高齢者対象の健康体操教室で 22 人、④チアリーディングでは、雪谷教室と出雲教室に加え池上教室を新規に開講し合計 197 人、⑤スピードミントン（現クロスミントン）教室で 10 人（ピジター 88 人）、⑥ビートフィットネス教室で 19 人、⑦リズムダンス教室では、蒲田・羽田につづき大森教室が新規開校となり合計 105 人、⑧サッカー教室で 38 人、⑨機能改善教室で 16 人、⑩学習支援教室 6 人、⑪バスケットボールフリータイム 33 回の開催で 912 人、2015 年度倶楽部在籍総数は、589 人で、年間延べ教室開催は 1,400 回、延べ参加者は 21,356 人となりました。ヤマトフォーラム利用延べ人数を加えると 67,449 人にピボットフットが提供するスポーツソフトに参加したことになりました。秋から新規教室としてスローエアロビックを企画実施したものの参加者が集まらず途中で開催を断念した一方、新たに大人のバレーやフライングデスク、(株)拓人こども未来と協働で忍者ナインの教室開講にむけ準備も進み、2016 年度から本格的な活動が期待されます。本年度にリズムダンス蒲田教室に強化クラスを新規に開講し競技会等に挑戦することができました。バスケットボール教室では、シニアチームが結成され、ピボットフットとして大田区バスケットボール連盟主催の大会に参戦し、活動の場が広がりました。
13. 日本スポーツ鬼ごっこ連盟の指導のもと、地元スポーツ推進委員・青少年対策委員会・総合型スポーツクラブともタイアップし「大田区スポーツ

鬼ごっこ連盟」を設立し、体験会や講習会、女性大会（ガールズ杯）を開催し、参加者はまだ少ないものの今後の展開が期待されます。2016年度での本核的な活動を展開予定です。さらに、(株)スポーツワンや(株)クリスタリアと協働でバスケットボール1 Day 大会を開催したり、本年度は、企業との協働事業が具体的に展開できた年でもありました。また、葛飾区社会福祉協議会よりチアダンス教室に継続して講師派遣要請があり指導員を派遣し交流がなされました。

14. 日本スピードバトミントン協会として2015年12月に、大田区大森スポーツセンターとヤマトフォーラムで世界連盟公認のジャパンオープンを開催し、ヨーロッパから8人の選手が参加し総勢約130人の大会となり、外国選手からも高く評価を受けました。大田観光協会、地元みはま商店街とも連携し、区のおもてなし予算で商店街の散歩や歓迎会を開催し、国際交流を図ることができました。また、8月にはベルリンで開催された世界大会に日本選手団として20人が参加し貴重な体験をしてきました。2016年度にはアジア交流大会を開催することでさらに発展が期待されます。
15. 昨年につき、雪谷チアジュニアクラスの中学・小学生高学年選抜編成ヴァーシテイチームが、2016年2月11日大田総合体育館で開催されたUSAナショナルズ東京都予選を部門3位で通過、3月27日幕張メッセで開催された全国大会に出場、部門で4位の入賞を飾りました。また、小学生編成のジュニアヴァーシテイチームも前掲大会に参戦、東京都予選で部門3位で通過、本大会で準優勝を果たし、地域のシンボルチームとして今後の活躍が期待されます。また、12月23日に第三回自主発表会をゲストチームをお迎えしてヤマトフォーラムで開催することができ約900人の参加者で大盛況となりました。
16. 大田区の行事や商店街等地域のイベントや大会に年間で約95回参加し活動を広めました。其々での参加者の反応は非常に良く、特に世代や学校さらに地域間を超えた一体感が自然に湧いてきたことも、倶楽部の考え方や提供内容が参加者および関係者に評価されたと思います。
17. 地域との関係強化は、継続して大田区より区主催の「区民スポーツまつり」や「大田ふれあいフェスタ」、「各文化センター祭り」「高齢者地域デビュー」等のイベントに出演要請を頂き地元スポーツ関係団体以外との関係も深くなってきました。特に、地域デビューでは、地域包括ケアシステム推進にあたり、スポーツ分野と介護関係者との連携で、大田区にモデル事業を展開する検討が始まったことは、2016年度の大きなテーマとして期待されることとなりました。
18. 課題としては、倶楽部の活動のPRは、まだまだ口込みでの情報伝達故に多くの参加者には至らず、事業採算的にはさらなる努力と運営面も含めて総合的な改善がより必要である。特に大きな課題として、安定的な会場

と質の高い指導者および事務職員の確保によるマネジメント機能の強化・充実のための財務基盤の確立が継続的なテーマとなります。

Ⅱ. 事業内容

(1) スポーツ教室事業

1) バスケットボール教室

- ① 小学生 i 馬込地区 2・4 土/月午前 4月～ 馬込中学校体育館
入会者 8 人、年 12 回、延べ 56 人参加
 - ii 蒲田地区 1・3 土/月午後 4月～ 蒲田高校体育館他
入会者 32 人、年 23 回、延べ 713 人参加
 - iii 出雲地区 1・3 木/月夕方 4月～ 出雲小学校体育館
入会者 16 人、年 24 回、延べ 349 人参加
 - iv 久原地区 2・4 月/月夕方 4月～ 松仙小学校体育館
入会者 15 人、年 26 回、延べ 332 人参加
 - v 調布地区 2・4 月/火夕方 8月～ 東一小学校体育館
入会者 17 人、23 回、延べ 233 人参加

 - vi 矢口地区 2・4 金/月夕方 4月～ 矢口中学校体育館
入会者 16 人、年 24 回、延べ 421 人参加
 - vii 羽田地区 2・4 金/月夕方 1月～ ヤマトフォーラム
入会者 12 人、年 24 回、延べ 173 人参加
- ② 中高校一般
 - i 蒲田地区 1・3 日/月夕方 4月～ 蒲田高校体育館他
入会者 10 人、年 25 回、延べ 303 人参加
- ③ シニアチーム (40 歳以上)
ピボットフット OBOG 関係者中心に 11 名でスタート、年間 23 回の練習と大田区バスケットボール連盟主催大会に参加し、年間 4 試合で 4 敗の成績でした。来年の活躍に期待が膨らみます。
- ④ バスケフリータイム・ゲームタイム
フリータイム 33 回開催し延べ参加者 912 人の方が、思い思いのスタイルでバスケットボールを楽しんで頂きました。

2) テニス教室 (蒲田地区)

- ① 対 象 小学生から成人 (10～54 歳)
- ② 開催日 4月～ 2回/月 日曜日午前 年 24 回開催
- ③ 参加者 入会者 12 人、延べ 164 人参加
- ④ 場 所 蒲田高校・桜台高校テニスコート

- ⑤ 内 容 初級・中級者を対象としたテニススクール
- ⑥ 倶楽部交流試合 1 回
 - i 期 日 2015 年 7 月 5 日
 - ii 場 所 桜台高校テニスコート
 - iii 参加者 当日雨天につき中止
 - iv 主 旨 倶楽部会員家族との交流試合

3) 健康体操教室（雪谷地区）

- ① 対 象 洗足地区 50 歳～の中高齢者
- ② 開催日 4 月～ 毎週金曜日の午後 年 46 回開催
- ③ 参加者 入会者 22 人、延べ 802 人参加
- ④ 場 所 (株)ニチレイ研修センター体育室他
- ⑤ 内 容 高齢者向け健康体操
- ⑥ 協 力 利根川 K スタジオ

4) チアリーディング教室（雪谷地区ジュニア）

- ① 対 象 幼稚園～小中学生
- ② 開催日 4 月～ 毎週土日月曜日 年 492 回開催
- ③ 参加者 入会者 126 人、延べ 7,943 人参加
- ④ 場 所 雪谷中学校・大森十中体育館、(株)ニチレイ研修センター体育室他
- ⑤ 内 容 基礎技術の向上・USA ナショナルズ大会や地域イベントの参加
- ⑥ ヴィッキーズ ヴァーシティ強化合宿
 - i 期 日 2015 年 12 月 25～27 日
 - ii 場 所 江東区 BUNMB
 - iii 参加者 ヴァーシティ 25 人
 - iv 主 旨 USA ナショナルズ大会に向けての強化合宿
- ⑦ 第三回ヴィッキーズチアリーディングフェスティバル
 - i 期 日 2015 年 12 月 23 日、
 - ii 場 所 ヤマトフォーラム
 - iii 参加者 900 人
 - iv 主 旨 自主発表会でのチア演技と交流
- ⑧ USA ナショナルズ全国大会
 - i 期 日 2016 年 3 月 27 日・28 日
 - ii 場 所 幕張メッセイベントホール
 - iii 参加者 40 人 (ヴァーシティ、ジュニアヴァーシティ)
 - iv 主 旨 競技チアとしての大会参加

5) チアリーディング教室（出雲地区ジュニア）

- ① 対 象 幼稚園～小中学生

- ② 開催日 4月～ 毎週火曜日 年 98 回開催
- ③ 参加者 入会者 46 人、延べ 1,872 人
- ④ 場 所 出雲小学校体育館他
- ⑤ 内 容 基礎技術の向上／倶楽部は運営協力
- ⑥ イベント チアリーディングフェスティバル、OTA フェスティバル、
萩中ふれあいまつり等地域イベントに参加

6) チアリーディング教室 (池上地区ジュニア) (新規開校)

- ① 対 象 幼稚園～小中学生
- ② 開催日 10月～ 毎週日曜日 年 31 回開催
- ③ 参加者 入会者 25 人、延べ 701 人
- ④ 場 所 池上第二小学校体育館他
- ⑤ 内 容 基礎技術の向上／倶楽部は運営協力
- ⑥ イベント 体育の日、蒲田ハロウインダンス、
スポーツゴミ拾い等地域イベントに参加

7) スピードバトミントン教室 (蒲田地区)

- ① 対 象 30～50 代
- ② 開催日 4月～ 隔週土曜日 年 22 回開催
- ③ 参加者 入会者 9 人 (ビザイター 43 人)、延べ 186 人
- ④ 場 所 蒲田高校体育館
- ⑤ 内 容 日本初スピードバトミントンの基本と普及
- ⑥ イベント 第 2 回ジャパンオープンを開催 (世界連盟公認大会)
 - i 期 日 2015 年 12 月 11～13 日
 - ii 場 所 大森スポーツセンター、ヤマトフォーラム
 - iii 参加者 130 人
 - iv 主 旨 スピードバトミントン競技大会と会員間の交流

※2016 年 1 月よりクロスミントンと名称変更

8) ジュニアビートフィットネス教室 (大森地区)

- ① 対 象 幼稚園～小学生
- ② 開催日 4月～ 月曜日 3 回/月 年 72 回開催
- ③ 参加者 入会者 21 人、延べ 585 人
- ④ 場 所 大森第五小学校体育館他
- ⑤ 内 容 音楽にのって楽しくビートダンス
- ⑥ イベント OKJ エアロビックフェスティバル
 - i 期 日 2016 年 3 月 31 日 (木)
 - ii 場 所 大森スポーツセンター
 - iii 参加者 13 人

iv 主 旨 演技発表

他 OKJ サマキャンプ・競技会や地域イベントに参加

⑦ 協 力 OKJ エアロビックファミリー

9) リズムダンス教室（蒲田地区）

- ① 対 象 小学生、中学生以上一般
- ② 開催日 4月～ 小学生火曜、一般土曜日 3回/月
- ③ 参加者 入会者 58人、延べ 1,800人 年 72回開催
- ④ 場 所 新宿小学校、蒲田高校体育館、公団集会室他
- ⑤ 内 容 ヒップホップを中心に楽しくリズムダンス
本年度より強化クラスが新設されました。
- ⑥ イベント ミッキーダンスキャンプ（全教室）
 - i 期 日 2015年8月30日（日）
 - ii 場 所 ヤマトフォーラム
 - iii 参加者 70人
 - iv 主 旨 演技発表

10) リズムダンス教室（羽田地区）

- ① 対 象 小学生
- ② 開催日 4月～ 小学生月曜 3回/月
- ③ 参加者 入会者 25人、延べ 900人 年 36回開催
- ④ 場 所 ヤマトフォーラム
- ⑤ 内 容 ヒップホップを中心に楽しくリズムダンス

11) リズムダンス教室（大森地区）新規開校

- ① 対 象 小学生
- ② 開催日 7月～ 小学生水曜 3回/月
- ③ 参加者 入会者 22人、延べ 360人 年 24回開催
- ④ 場 所 ヤマトフォーラム
- ⑤ 内 容 ヒップホップを中心に楽しくリズムダンス

12) サッカー教室（羽田地区）

- ① 対 象 幼稚園～小学生
- ② 開催日 4月～ 水曜、金曜日 8回/月
- ③ 参加者 入会者 32人、延べ 1,400人 年 76回開催
- ④ 場 所 羽田小学校、タートルスクイール*
- ⑤ 内 容 サッカーの基礎中心に楽しくサッカー
- ⑥ イベント 親子サッカー大会
 - i 期 日 2015年12月27日（日）

- ii 場 所 羽田小学校
- iii 参加者 50 人
- iv 主 旨 親子交流イベント

⑦ 協 力 (株)ファンルーツ

1 3) 機能改善教室 (羽田地区)

- ① 対 象 一般シニア
- ② 開催日 4月～ 金曜日 4回/月
- ③ 参加者 入会者 14 人、延べ 475 人 年 43 回開催
- ④ 場 所 ヤマトフォーラム
- ⑤ 内 容 運動の習慣化と健康体操の基本・基礎動作の習得

1 4) 学習支援教室

- ① 対 象 雪谷チア教室参加者
- ② 開催日 4月～ 日曜日 4回/月
- ③ 参加者 入会者 6 人、延べ 278 人 年 58 回開催
- ④ 場 所 公共施設
- ⑤ 内 容 勉強の習慣化と基礎学習でスポーツとの両立

※教室年間開催詳細一覧表は別紙参照

(2) ヤマトフォーラム運営委託

- 1) アリーナ 稼働率 87.7%で対前年比 1.2%アップ
(年度新規登録団体 29、累計 122 団体)
- 2) トレーニングジム 一日平均 38 人 対前年比 15.6 人
(登録者数 1,083 人 年間延べ利用者数 10,856 人)
- 3) ピボットフット自主事業
 - ① スポーツ教室 105 回開催 延べ参加者 1,477 人
 - ②
 - ③ バスケットボール一般開放 33 回開催 延べ参加者 912 人
 - ④ スポーツイベント 6 回開催 延べ参加者 1,200 人
(スポーツ鬼ごっこ、クロスミントン世界大会、ダンス等)
- 4) 地域イベント
大田区内ミニバスケットボール、家庭婦人バレーボール、剣道連盟、バトミントン協会、羽田糀谷 PTA 連合会等 21 回 参加者数 3,850 人
日本デフバレー協会女子日本代表合宿、日本バスケットボール協会 3×3 日本選手権大会の開催

(3) 大田スポーツゴミ拾い大会

1) 第四回池上地区スポーツゴミ拾い大会

池上の環境保全を住民主体で担う視点で池上小学校で実施

- ① 主 催 実行委員会
- ② 共 催 ピボットフット
- ③ 対 象 地域の子供から高齢者、区民から地元企業人、トップ選手
- ④ 開催日 2016年3月5日(土)
- ⑤ 参加者 31チーム155名・スタッフ60名 合計215人
- ⑥ 場 所 大田区立池上小学校中心に半径2キロメートル
- ⑦ 内 容 チーム制、競技ルール・時間・エリアの中でのゴミ拾い

収集ゴミ 137.2キログラム

優勝チーム：城南信用金庫上池上店

2位：(株)蓮月

3位：池上徳持北町会

2) 第七回大田スポーツゴミ拾い大会

羽田の国際化を視点を萩中小学校を中心に実施

- ① 主 催 実行委員会
- ② 共 催 ピボットフット
- ③ 対 象 地域の子供から高齢者、区民から地元企業人、トップ選手
- ④ 開催日 2016年3月27日(日)
- ⑤ 参加者 45チーム225名・スタッフ70名 合計295人
- ⑥ 場 所 大田区萩中小学校中心に半径2キロメートル
- ⑦ 内 容 チーム制、競技ルール・時間・エリアの中でのゴミ拾い

収集ゴミ 259.28キログラム

優勝チーム：T I A C T (東京国際エアカーゴターミナル株)

2位：つばさゴミ部(学校・友人)

3位：羽田ヴィッキーズ

(4) 年間イベント活動は、別紙一覧表を参照

(5) 主な指導者派遣活動等

1) 葛飾区ダンス・体操教室

- ① 主 催 社会福祉法人かがやけ福祉会
- ② 開催日 2015年4月～2016年3月

- ③ 場 所 葛飾区シニア活動支援センター
- ④ 参加者 在住55才以上シニア 40人
- ⑤ 内 容 チアダンス教室の開催に講師派遣
- ⑥ 派遣者 山田僚子コーチ

2) 福岡県総合型クラブ連絡協議会講演会

- ① 主 催 福岡県総合型クラブ連絡協議会
- ② 開催日 2015年6月6日
- ③ 場 所 福岡リーセントホテル
- ④ 参加者 クラブ関係者 100人
- ⑤ 内 容 総合型クラブの経済的自立に向けて
- ⑥ 派遣者 桑田理事長

3) 熊本県総合型スポーツクラブ連絡協議会講演会

- ① 主 催 熊本県総合型スポーツクラブ連絡協議会
- ② 開催日 2015年6月7日
- ③ 場 所 大津町町民交流施設
- ④ 参加者 クラブ関係者 100人
- ⑤ 内 容 クラブ育成プラン 2013 と今後の展望
- ⑥ 派遣者 桑田理事長

4) 横浜市地域クラブアシスタント養成講座

- ① 開催日 2015年7月11日(土)
- ② 場 所 横浜市スポーツ医科学センター中研修室
- ③ 参加者 クラブ運営スタッフ 24名
- ④ 内 容 総合型スポーツクラブの作り方
- ⑤ 派遣者 桑田理事長

5) 大田区大森第十中学校健全育成講演会

- ① 主 催 久が原特別出張所
- ② 開催日 2015年7月13日(月)
- ③ 場 所 大森第十中学校
- ④ 参加者 小中学校保護者、地域の方 40人
- ⑤ 内 容 スポーツを通しての健全育成に向けて
- ⑥ 派遣者 桑田理事長

6) 第27回全国学校体育指導者実技講習会

- ① 主 催 日本学校体育研究会
- ② 開催日 2015年7月31日(金)

- ③ 場 所 千代田区麴町中学校
- ④ 参加者 中高特別支援学校教諭 80 人
- ⑤ 内 容 生徒の学習意欲を高めるバスケットボールの指導法
- ⑥ 派遣者 桑田理事長、水澤コーチ

7) 大田区立教育研究会児童文化研究部研修会

- ① 主 催 教育研究会児童文化研究部
- ② 開催日 2015 年 8 月 5 日 (水)
- ③ 場 所 羽田小学校体育館
- ④ 参加者 教諭 30 人
- ⑤ 内 容 リズムダンス研修
- ⑥ 派遣者 生沼幹夫コーチ

8) 江東区特別支援学校バスケットボール教室

- ① 開催日 2015 年 8 月 4 日 (火) 12 月 5 日 (土) 2 月 27 日 (土)
- ② 場 所 江東区特別支援学校
- ③ 参加者 バスケットボールクラブ 20 人
- ④ 内 容 バスケットボールの基本技術
- ⑤ 派遣者 桑田理事長、水澤コーチ

9) 羽田サマースクール

- ① 主 催 羽田特別出張所
- ② 開催日 2015 年 8 月 20 日 (木)
- ③ 場 所 羽田文化センター体育室
- ④ 参加者 小学生 33 人
- ⑤ 内 容 ミッキー先生と踊ろう (リズムダンス)
- ⑥ 派遣者 生沼幹夫コーチ

10) 調布市調布中学校教育講演会

- ① 主 催 調布市調布中学校
- ② 開催日 2015 年 8 月 25 日 (木)
- ③ 場 所 調布中学校
- ④ 参加者 中学生 40 人
- ⑤ 内 容 オリンピックを経験して
- ⑥ 派遣者 桑田理事長

11) 地域デビュー応援のつどい

- ① 開催日 2015 年 10 月 10 日 (土)

- ② 場 所 大田区民ホールアプリコ
- ③ 参加者 大田区在住 55 歳以上のかた 90 人
- ④ 内 容 ピボットフットの地域活動について
- ⑤ 派遣者 桑田理事長、根本副理事長

1 2) 第 56 回全国スポーツ推進委員研究協議会

- ① 主 催 文部科学省、(公財) 全国スポーツ推進委員連合会
- ② 開催日 2015 年 11 月 12～13 日
- ③ 場 所 愛媛県武道館
- ④ 参加者 スポーツ推進委員 2000 人
- ⑤ 内 容 東京オリンピックが地域にもたらすレガシー
- ⑥ 派遣者 桑田理事長

1 3) ココらっこ健康体操

- ① 主 催 NPO 法人福祉コミュニティ大田
- ② 開催日 2015 年 11 月 15 日 (日)
- ③ 場 所 ココらっこ
- ④ 参加者 高齢者 20 人
- ⑤ 内 容 リンパビクスで冬支度、冷えない身体づくり
- ⑥ 派遣者 大神田講師

1 4) 総合型地域スポーツクラブ育成事業関東ブロックミーティング

- ① 主 催 (公財) 日本体育協会、SC 全国ネットワーク
- ② 開催日 2015 年 11 月 28 日 (土) ～29 日 (日)
- ③ 場 所 千葉県スポーツセンター
- ④ 参加者 関東ブロック地域スポーツクラブ関係者 150 人
- ⑤ 内 容 総合型クラブの可能性を考える
- ⑥ 派遣者 桑田理事長

1 5) 韓国文化体育局ヤマトフォーラム視察

- ① 開催日 2015 年 12 月 9 日 (水)
- ② 場 所 ヤマトフォーラム
- ③ 参加者 韓国総合型スポーツクラブ関係者 18 人
- ④ 内 容 ピボットフットの活動について
- ⑤ 派遣者 桑田理事長

1 6) 平成 27 年度社会教育主事講習会

- ① 主 催 国立教育政策研究所
- ② 開催日 2016 年 2 月 8 日 (月)

- ③ 場 所 国立教育政策研究所センター
- ④ 参加者 全国社会教育主事 237 人
- ⑤ 内 容 社会教育ピボットフット事例研究
- ⑥ 派遣者 桑田理事長

1 7) 「スポーツの未来を語る会」講演会

- ① 開催日 2016 年 3 月 8 日 (火)
- ② 場 所 マスターピース・グループ株式会社
- ③ 参加者 スポーツの未来を語る会会員 10 人
- ④ 内 容 地域スポーツかみた東京オリンピックの後
- ⑤ 派遣者 桑田理事長

1 8) 平成 27 年度公認クラブマネージャー研修会

- ① 主 催 (公財) 日本体育協会
- ② 開催日 2016 年 3 月 12 日 (土)
- ③ 場 所 ヤマトフォーラム
- ④ 参加者 クラブマネージャー 40 人
- ⑤ 内 容 ピボットフットの経営・企業との連携
- ⑥ 派遣者 桑田理事長

1 9) 荒川区総合型スポーツクラブ研修会

- ① 主 催 荒川区総合型スポーツクラブ
- ② 開催日 2016 年 3 月 13 日 (日)
- ③ 場 所 ヤマトフォーラム
- ④ 参加者 荒川区総合型スポーツクラブ関係者 20 人
- ⑤ 内 容 ピボットフットの活動について
- ⑥ 派遣者 桑田理事長